

中部防災だより NO.5 令和2年秋号

トピックス 『防災週間特集号』

- ・事業所の防災対策を紹介します。
- ・事業所で、家庭で、防災会議
- ・住宅の耐震性確認 ・家族の一員、ペットの災害対策

編集・発行
静岡県中部地域局
藤枝市瀬戸新屋 362-1
藤枝総合庁舎本館2階
TEL 054-644-9104
Mail chubu-kiki@pref.shizuoka.lg.jp



防災週間(8/30~9/5)特集号

防災週間が近づいてきました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、防災訓練等の機会が少なくなっています。この機会に事業所で、家庭で、防災への取組を見直してみましよう。今回は、熱心に防災対策に取り組んでいる管内の事業所を紹介します。

【株式会社焼津冷凍：マグロをはじめとする冷凍食品の倉庫業ほか、農業事業等にも多角的に取り組んでいます。】
「継続が力になり、記録を残し、誰もが災害対応をできるようにする。」と防災対応に力をいれています。

「停電への対応」



自家発電設備点検の様子

災害時対応として自家発電の設備を整えており、お客様の大切な荷物を安全に預かることができます。また、商業用電源を落とし、安全を確認した後、自家発電に切り替えることで、通電火災も防ぎます。

「地域の拠点になる」



段ボールベッド設置訓練の様子

お客様、従業員とその家族、地域の方々『みんなで生き残ろう』を合い言葉に、地域の方々の避難所を想定した訓練を行っています。

「感染症対策」



受付時、検温の様子

受付で検温を行っています。「発熱等が心配される方は別室へ移動していただくようお願い。」等、訓練を通して防災マニュアルにある対応を再確認しています。

【三井農林株式会社：日東紅茶として、ティーバッグや原料茶葉など多岐にわたり、製造しています。】
防災マニュアルに手順が明確に示され、社内の防災体制がしっかりと整備されています。

「地震→火災を想定して」



消火訓練の様子

製造過程で火を通す作業があり、地震の際には火災の発生が特に心配されます。作業棟やボイラー室等、火災発生時の想定場所を訓練毎に変えて訓練をしています。

「夜間の災害にも対応」



夜間訓練の様子

安否確認システムを採用し、安否確認や情報発信ができるようにしています。また、日勤・夜勤どちらでも災害対応ができるように夜間の訓練も大切にしています。

「体験して学ぶ」



地震の体験の様子

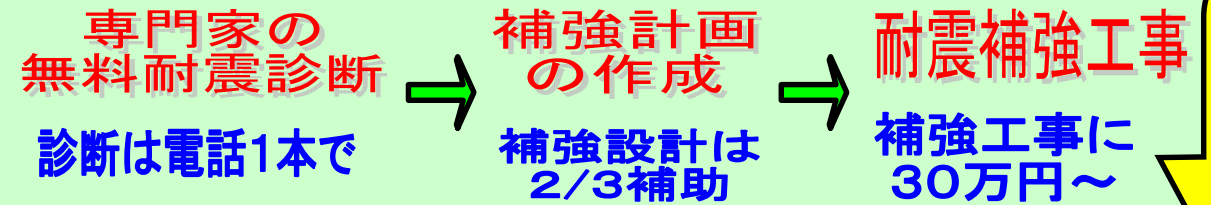
より具体的な訓練になるよう、消防署の方に協力を依頼し講話をしていただいたり、消火訓練、地震の体験やAEDを活用した心肺蘇生講習を行ったりしています。

住宅の耐震性も確認しましょう

「プロジェクトTOUKAI(とうかい) [東海倒壊]-0」をご利用ください!



TOUKAI-0は、木造住宅の耐震化のため、昭和56年5月以前に建てられた木造住宅を対象に、専門家による無料の耐震診断、補強設計・工事費の補助を行っています。



※補助金額に上限があります

※ 交付決定前に着手すると補助が受けられないのでご注意ください。

現制度は今年度で終了予定ですが、未だ県内9.3%の住宅が耐震性不足になっています。(推計)

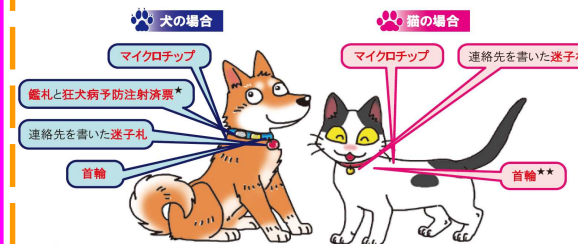


高齢者のみ世帯等の割増補助がある市町もあります。まずは、お住まいの市町の担当課にご相談ください。各市町の担当課は「TOUKAI-0」「市町担当」のキーワードで検索してください。

家族の一員、ペットの災害対策

ペットを飼われている方は、災害時のことも考えた備えを、家族と確認しておきましょう。

所有者の明示



しつけ



避難訓練



備蓄品の用意、予防接種等の健康管理...

中部健康福祉センター動物保護指導班の作成した「ペットの飼い主向けの災害対策動画」がYouTubeで配信されています。ぜひご覧ください!

こちらのQRコードからアクセスできます。
(「QRコード」は(株)デンソーウェブの登録商標です)



- 参考：「備えよう!いつもいっしょにいたいから」(環境省)
- 「避難所のペット飼育管理ガイドライン」(静岡県健康福祉部)
- 「ペット動物の災害対策 準備ができていますか?」(静岡県動物保護協会)



事業所で、家庭で、防災会議！～今だからこそ、足下から見直してみよう～



事業所での点検

防災の目線で、発災に備えた基本的な事業所点検をしてみましょう。☑

	<p>職場の備えが、働く人の安心につながります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 非常時における防災担当者などの食料、飲料水（7日分）を備蓄していますか？ <input type="checkbox"/> 消火器、発電機等の防災用資機材の点検・整備を定期的に実施していますか？ <input type="checkbox"/> ラジオなどの情報機器を備えていますか？ <input type="checkbox"/> 感染症拡大予防に対する備え（マスク、消毒液等）をしていますか？
	<p>施設、設備を点検し、危険を未然に防ぎましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建物やブロック塀などの耐震診断の実施、補強、改善は済んでいますか？ <input type="checkbox"/> 陳列商品や展示物、ロッカーなどの転倒、移動、落下防止措置を講じていますか？ <input type="checkbox"/> 窓ガラスなどの飛散防止対策は済んでいますか？ <input type="checkbox"/> 廊下や階段、非常口付近の障害物（段ボール箱など）を除去してありますか？ <input type="checkbox"/> 危険物施設（ボイラー、薬品庫など）の安全点検を定期的に実施していますか？
	<p>地図上だけでなく、避難経路は実際に歩いてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 事業所は地震による津波や山・崖崩れが予想される地域か確認していますか？ <input type="checkbox"/> 避難する場所や経路を決めていますか？ <input type="checkbox"/> 外来者に対する非常時の情報伝達方法・避難誘導方法等を準備していますか？
	<p>被害は最小限に、再建はスムーズに。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 非常時における従業員の役割を明確にしていますか？ <input type="checkbox"/> 非常時における連絡網を、就業時間内と就業時間外別に作成していますか？ <input type="checkbox"/> 緊急連絡網による情報伝達訓練を行っていますか？ <input type="checkbox"/> 機器の緊急停止、初期消火といった災害拡大防止のための訓練を行っていますか？ <input type="checkbox"/> BCP（事業継続計画）の策定、見直しを行っていますか？

参考：「平成 29 年度版防災白書（内閣府）熊本地震における事業継続の取組調査結果」

中部地域局では、BCP 導入の契機となり、BCP 策定の一助となるように「災害対応・BCP事例集」を作成しました。ホームページにも掲載していますので、参考にしてください。

「災害対応・BCP事例紹介」はこちらから→



家庭での点検

家庭内 DIG に取り組んで、家の中を点検してみましょう。

→ 「DIG」とは、地図を囲みながら、参加者全員で災害時の対応などを考える訓練のことです。家庭内 DIG に取り組むことで、家の中がどんな被害を受けるかイメージできます。



「家庭内 DIG」についての詳細はこちらから→



(作業用シートもあります。)

①～⑤のステップで、わが家の危険性をチェック

ステップ① 平面図を描く

・自宅の平面図を描いてみよう。

ステップ② 危険な場所を探す

・左図を参考にして、自宅の危険な場所をチェックしよう。

ステップ③ 元栓等の位置を確認

・電気のブレーカー、ガスの元栓やマイコンメーターの場所を確認しよう。(過去の災害では通電火災が多数発生しています。)

ステップ④ 避難経路の確認

・地震発生後の家の中は、倒れた家具や割れたガラスなどで屋外に出るのは至難の業です。普段過ごす部屋から屋外への避難経路を考えてみよう。

ステップ⑤ 被災後の生活を考える

・地震発生後もわが家で生活するため、次のことを考えておきましょう。(☆どの部屋で生活するか？☆食料、飲料水はどうする？☆トイレの問題は？☆寒さ対策は？)

わが家でも、取り組んでみました。

食器棚のところが多くて食器が落ちてきたら危険だね。



どんな備えをしたらいいのかな？



食器棚には、開き防止の金具をつければ安心だね。水は・・・トイレは・・・

